

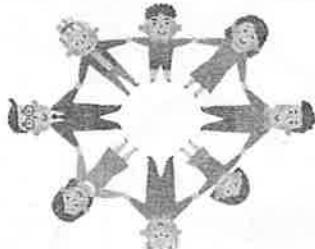
小河原
上深川 社協

No.61

まみだにし

発行／小河原・上深川地区社会福祉協議会

『小河原・上深川あんしんネットワーク』



知っとる？

高陽・亀崎・落合地域包括支援センター

『小河原・上深川あんしんネットワーク』は65歳以上の高齢者の方が住み慣れたこの地域で、安心して暮らしていくためのネットワークです。

約390名の登録者の方には「登録票」をお渡ししています。

離れて暮らすご家族が「登録票」を見て、包括支援センターへ相談に来られたり、ご近所の方が異変に気付き民生委員へ連絡されるなど、これまでよりも相談しやすくなつたのではないかと心強く感じています。

令和3年3月に登録してくださった方々へ、包括支援センターから「ご様子伺い」を往復はがきで行いました。

コロナ禍で頑張っている皆様の生活を垣間見る事ができ、登録した方には「ご意見のまとめ」をお渡しし、思いを共有しました。

このネットワークが『新しい向こう三軒隣り』のあり方の一つとして、地域に根付いていくよう「地域のつながりづくり」と一緒に考えていきたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ致します。



小河原・上深川地区社協 「業務推進委員会議」

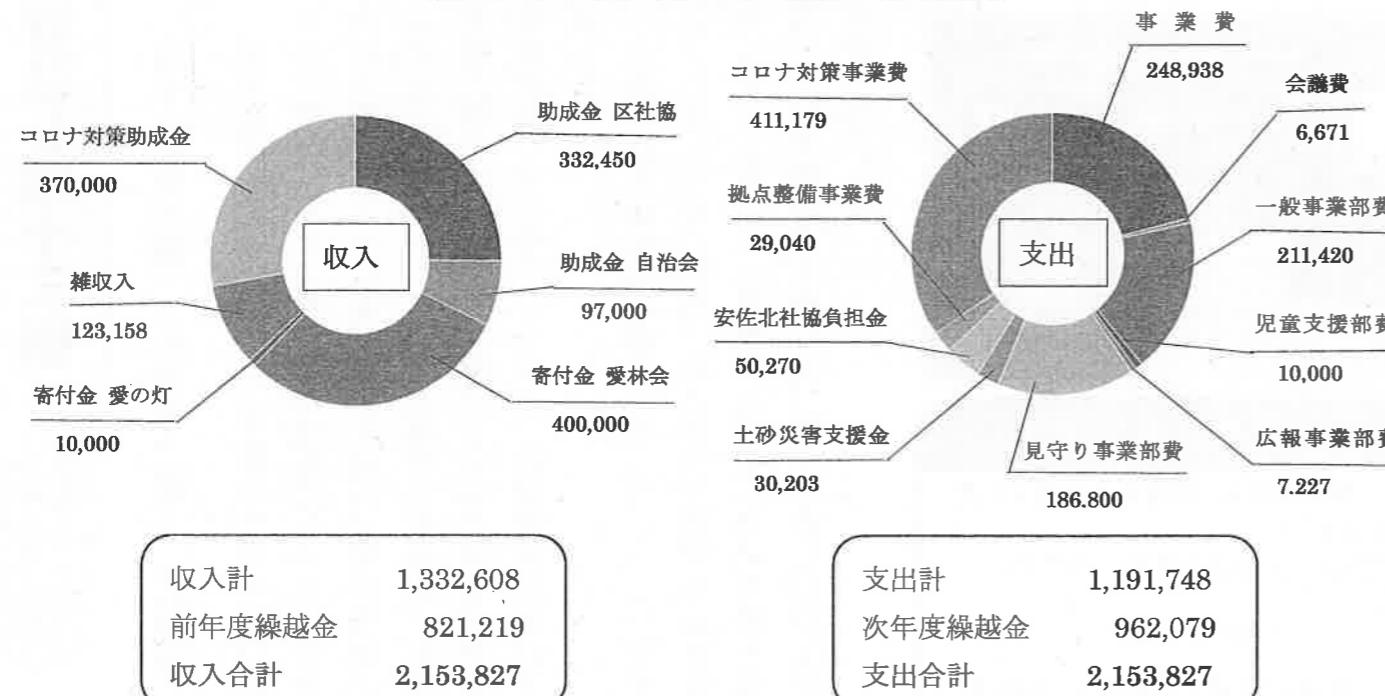
日時：令和3年7月24日（土）

高陽・亀崎・落合地域包括支援センターより「小河原・上深川あんしんネットワーク」のご様子伺いの進捗状況を聞きました。後日、「ご意見のまとめ」を各地区の自治会長、民生委員、福祉委員で登録した皆さんへお渡ししました。その時に、近況報告などを聞かせていただき良かったです。

これからも社協として「あんしんネットワーク」を通して「地域のつながりづくり」を皆さんと一緒に考えていきましょう。

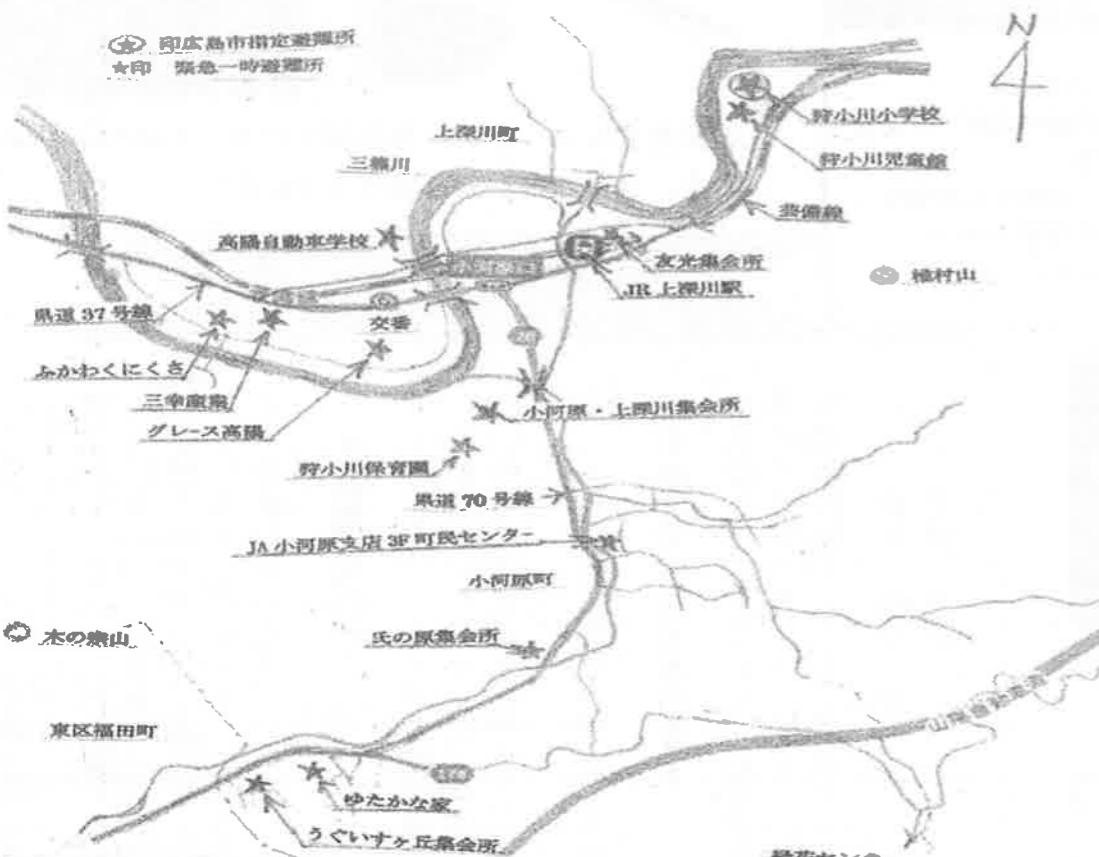
引き続き、隨時「小河原・上深川あんしんネットワーク」は、65歳以上の方を対象に受付しています。登録を希望される方は、地区民生委員に声をかけてください。

令和2年度決算報告



小河原・上深川地区避難所マップ

広島市より避難の指示が出た場合は、まず身の安全を第一に考えて、身内の方、隣近所の方達と避難して下さい。広島市指定の避難所（狩小川小学校）には、毛布、食料等があります各地区の集合所、協力企業には、なにも有りません。各自で準備をしてください。なお、問合せは、各地区自治会長にお願いします。（ふかわくにくさはコロナ禍の時期は使用できません。）



ご苦労様でしょ

役員 新崎 幸子 役員 中村 秋枝 折羽 コスミ



令和3年度 地区社協役員名簿

○印は新任

藤本喜代
平岩泰樹
金谷晃一
塩見知恵
若本陽子
田原しほ
重満明彦
澤西節朗
豊島亮二
藤野浩
空克信
石原榮治
澤西節朗
豊島亮二
大村芳策
太倉信治
上原民子
飯田強
宅見次雄
大村啓子
西川英子
飯田強
西川英子
川須宮友
渡辺貴夜
阿部敏子
住田智明
中神由利
橋本宣子
村上瑛子
大田操惠
酒見春男
豊島純子
酒見豊治

(郷)	(郷)	(郷)
(畠・越原)	(氏之原)	(氏之原)
(友光)	(氏之原)	(氏之原)
(うぐいすヶ丘)	(郷)	(郷)
(庄原)	(郷)	(郷)
(グレイス高陽)	(郷)	(郷)
(畠・越原)	(氏之原)	(氏之原)
(友光)	(氏之原)	(氏之原)
(うぐいすヶ丘)	(庄原)	(庄原)
(庄原)	(郷)	(郷)
(グレイス高陽)	(郷)	(郷)
(畠・越原)	(氏之原)	(氏之原)
(友光)	(氏之原)	(氏之原)
(うぐいすヶ丘)	(庄原)	(庄原)
(庄原)	(郷)	(郷)
(グレイス高陽)	(郷)	(郷)

かけはし第十三回

地域のさまざまな
取り組みや活動を
紹介しています

ふれあいきいきサロン麻下



愛のともしび

次の方から、善意のご寄附をいただきました。
ご厚志に心からお礼申し上げます。

正現寺様

皆様からいただきましたご芳志は、
地区の福祉向上のために利用させて
いただきます。

ご寄附申込先

広島市農協 小河原支店

口座番号 0342450

口座名 小河原・上深川地区
社会福祉協議会

社協 事務所案内

毎週土曜日

- * 13時30分～ラジオ体操
- * 14時～15時 皆様の心配、不安等
をご相談ください

場所：小河原・上深川集会所内
(小河原 160-1)

TEL/FAX：(082)-844-2530



上深川渡瀬宅前ソテツの花

編集後記
「すみだばし」が皆
様に、より身近に感
じてもらえますよう
に励んでいきたいと
思っています。

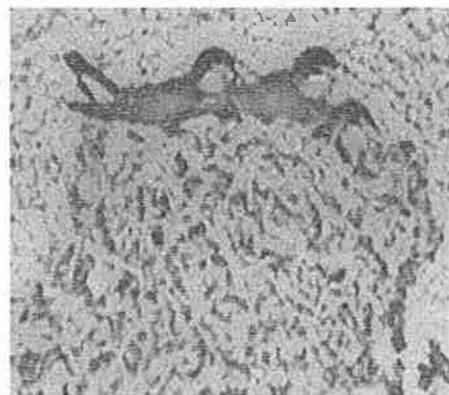
若本
花田
陽子
絹枝
様 様

次の方方が永年にわたり地域福祉活
動に貢献されたことにより、この度、
当地区社協より、表彰されました。

*おめでとうございます

麻下地区の百歳体操は、平成三十年年二月に始まり、令和元年十二月に私が担当になって、昨年二月に食事会をして以後、コロナ禍で、桜の花見が中止になり、それから行事が出来ていません。七月に包括支援センターの堂本様により「高齢者の為の熱中症対策」のお話をして頂き、百歳体操を続けていました。

八月には百歳体操の後に「ビンゴゲーム」を予定していましたが、再びコロナ禍で行事が中止となりました。「お茶会」「食事会」等に思いを馳せながら、コロナ禍が落ち着いて、皆様と楽しいひと時をと願っています。



氏の原集会所に、初めて燕が巣を作り、3羽の子が巣立ちました。良いことが有りますように!!

お知らせ

6月10日、ナフコの駐車場に於いて献血が行われました。参加者90名、献血者78名の方にご協力を頂きました。

(狩小川学区献血推進協力会)

*献血について

お陰さまで令和二年度の募金額は242,450円です。皆様からご協力いただき厚くお礼申しあげます。この募金は、一部が福祉活動の助成金として当社協にも配分されます。今後とも、一層のご協力をお願い致します。

*赤い羽根共同募金活動